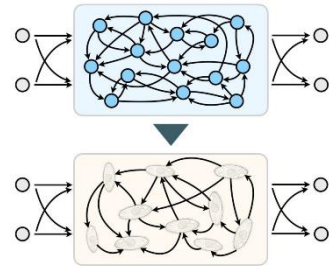


東京大学 中嶋浩平先生のプレスリリースのお知らせです。

生態系を利用した全く新しい AI

～高い生物多様性は高い計算能力に繋がる？～

情報理工学系研究科知能機械情報学専攻の中嶋浩平准教授が参加する、京都大学白眉センター 潮雅之 特定准教授を中心とした研究グループは、生態系シミュレーションと微生物培養系を用いた実験から、生態系に存在するネットワークが計算能力(情報処理能力)を持ち、我々がその能力を利用する、という証拠を見つけました。



この研究で示された「生態系の計算能力」は、これまでに注目されなかった計算資源であり、発展著しい AI 技術に新たな方向性を与えるものです。また、高い生物多様性と高い計算能力に関連があることも示唆されており、これまで知られていなかった生物多様性の新たな価値に光を当てるものでもあります。

この研究成果は 2023 年 4 月 19 日に国際学術誌「Royal Society Open Science」オンライン版に掲載されました。

リンク先:

京大(英語): <https://www.kyoto-u.ac.jp/en/research-news/2023-04-19>

東北大: <https://www.tohoku.ac.jp/japanese/2023/04/press20230419-01-ai.html>

東大: <https://www.i.u-tokyo.ac.jp/news/press/2023/202304192211.shtml>

info: https://www.i.u-tokyo.ac.jp/news/files/ist_pressrelease_20230419_nakajima.pdf

論文情報:

M. Ushio, K. Watanabe, Y. Fukuda, Y. Tokudome, K. Nakajima,

Computational capability of ecological dynamics,

Royal Society Open Science 10: 221614, 2023.

<https://royalsocietypublishing.org/doi/10.1098/rsos.221614>